

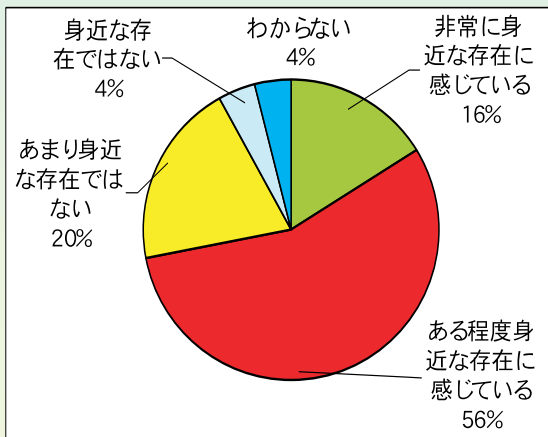
第3回国有林モニターアンケートの結果概要

企画調整室

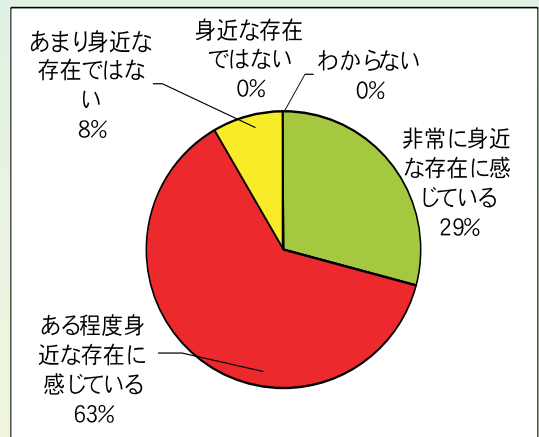
第3回国有林モニターアンケートでは、国有林モニターの皆様の意識変化を調査するため、5月に実施した第1回モニターアンケートと同じ質問をさせていただきました。その結果概要をお知らせします。

問1 今のあなたにとって、国有林はどのような存在ですか。

【第1回アンケート結果】



【第3回アンケート結果】



問2 あなたは今後、国有林にどのような働きを期待しますか、あてはまるもの全てをあげてください(複数選択可)。

【第1回アンケート結果】

項目	選択数
水資源を蓄える働き	21
山崩れや洪水などの災害を防止する働き	18
地球温暖化防止に貢献する働き	18
野生動植物の生息の場としての働き	18
自然に親しみ、教育の場としての働き	17
心身の癒しや安らぎの場としての働き	17
空気をきれいにしたり騒音を和らげる働き	14
木材を生産する働き	11
きのこなどの林産物を生産する働き	11
その他	6

【第3回アンケート結果】

項目	選択数
水資源を蓄える働き	19
山崩れや洪水などの災害を防止する働き	19
心身の癒しや安らぎの場としての働き	18
地球温暖化防止に貢献する働き	16
自然に親しみ、教育の場としての働き	15
野生動植物の生息の場としての働き	15
木材を生産する働き	13
空気をきれいにしたり騒音を和らげる働き	13
きのこなどの林産物を生産する働き	7
その他	0

問3 あなたは国有林をどのように利用したいと思いますか。あてはまるもの全てをあげてください(複数選択可)。

【第1回アンケート結果】

項 目	選択数
森や湖など魅力的な景観を楽しむ	20
森林浴により気分転換をする	20
野鳥観察や溪流釣りなど自然とのふれあい体験をする	17
森林の手入れをする体験や木の実を使った工作、木工などの体験をする	13
子どもを、自然が体験できる行事に参加させる	11
史跡・名勝を訪ねる	8
療養などを目的にのんびり過ごす	7
その他	3



【第3回アンケート結果】

項 目	選択数
森や湖など魅力的な景観を楽しむ	18
森林浴により気分転換をする	16
野鳥観察や溪流釣りなど自然とのふれあい体験をする	15
子どもを、自然が体験できる行事に参加させる	11
森林の手入れをする体験や木の実を使った工作、木工などの体験をする	10
療養などを目的にのんびり過ごす	7
史跡・名勝を訪ねる	6
その他	0

問4 国有林モニターを経験した感想をお聞かせ下さい。

- ✓ 森林整備を続けることで森は守られ又、親から子、孫へと引き継げる様、大切にしなければならぬと痛感しました。地球温暖化問題が取り上げられている中、私達にできることはモニターを通じ、人に伝え、支援していくことではないでしょうか。
- ✓ 日頃森林に関して全く関係のない生活をしていたので、少しでも理解できたように思います。森林の大切さをこれからも守っていきたくと思いました。
- ✓ 山は、ただ山だけだと思っていたのですが、山の働き、山から得るもの、山から人間への贈り物のすばらしさ今まで山に感じていたことが新鮮に感じられるようになりました。ただ、モニター会などが県外ばかりだったので出席できず、残念でした。
- ✓ 国有林が果たしている働きが、このようにたくさんあることに驚いています。一年間のモニターを経験したことにより国有林に対して少しは理解できたように思います。これからも国有林に関心を持ち続けていきたいと思っています。
- ✓ 「国有林」、日常生活の中ではちょっと遠い存在でしたが会合の機会や資料を送っていただいたりする中で、少し身近に感じるようになりました。と同時に「国有林」に期待や利用ばかりを求めている自分に何か出来ないものかと考えています。
- ✓ なかなか行けないような所へ行かせて頂いたり、たゞ遠くから眺めていた山々がとても身近なものとなりました。これからも国有林の大切さ、保護などを広めていただきたいと思います。
- ✓ モニターの委託を機に県内の間伐体験、森の薬草教室、竹細工教室、山歩き等のイベントに参加するようになり森林と接する機会が増えた。
- ✓ 国有林を歩きながら、四万十川でおにぎりを食べる。車でこの一年間に4万キロ走りました。心の癒しになりました。感謝。
- ✓ 実際に森林に入り、間伐、下草刈等を経験させて頂いたらと思ってましたが残念でした。
- ✓ 国有林の現況管理経営等、国有林野事業についての情報収集のトリガーとはなりましたが、モニターとしての役割、実践には程遠い感じがしました。

- 「非常に身近な存在に感じている」「ある程度身近な存在に感じている」国有林モニターの皆さんは第1回アンケート実施時には約7割でしたが、第3回アンケート実施時には約9割でした。このことから、第3回アンケート実施時には、国有林モニターの皆さんにとって国有林に対する関心が高まったことが分かりました。
- 第3回アンケート実施時では、国有林に期待する役割として、一般的に関心の高い「地球温暖化防止に貢献する働き」よりも「水資源を蓄える働き」「山崩れや洪水などの災害を防止する働き」の方が多く選択されています。
- 国有林をどのように利用したいかということについては、「森や湖など魅力的な景観を楽しむ」「森林浴により気分転換をする」「野鳥観察や溪流釣りなど自然とのふれあい体験をする」が第1回アンケート実施時も第3回アンケート実施時も上位に入りました。
- 国有林モニターを経験した感想としては、国有林だけではなく、森林への認識や関心を高める契機となった感想が多く寄せられました。

- 四国森林管理局管内の国有林野約18万haのうち、国土の保全や水源かん養を重視する「水土保持林」や、貴重な自然環境の保全や自然とのふれあいの場の提供を重視する「森林と人との共生林」が約17万haあり、今後とも皆様から求められる機能を発揮できるよう、適切に管理して参ります。
- また、国有林や森林への理解が高まるよう、今回寄せられたご感想等を参考に、情報提供や国有林モニター勉強会等について今後も工夫して参ります。

「グリーン四国」の 配布廃止のお知らせ

これまで、四国森林管理局の広報誌「グリーン四国」をご愛読いただきまして、誠に有り難うございました。

二〇〇九年四月号から、諸般の事情によりまして、グリーン四国は紙媒体としての発行を廃止し、電子媒体で局ホームページへの掲載のみとさせていただきますこととしました。

皆様方におかれましては、ホームページに掲載の広報誌を引き続きご愛読いただきますようお願い致します。

なお、ホームページへ掲載する各種事業の取組等については、よりわかりやすい内容となるように、一層努力して参りたいと考えています。

今後とも、国有林野事業の管理経営にご理解とご協力の程よろしくお願ひします。

四国森林管理局ホームページ
<http://www.shikoku.kokuyurin.go.jp>